



季刊

覚法寺

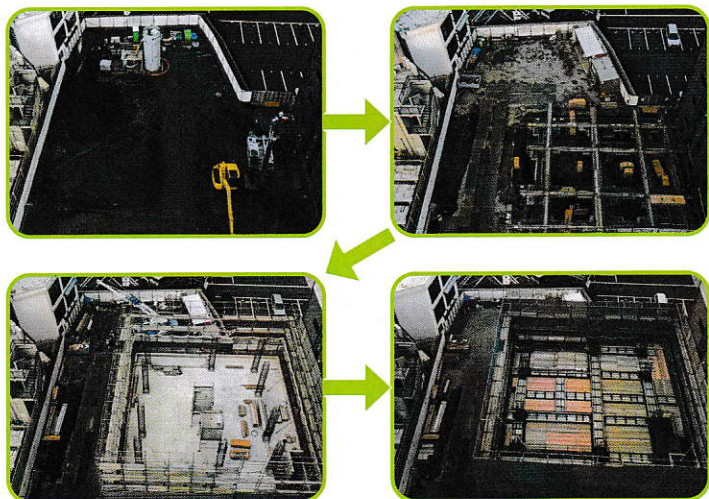
〒862-0956  
熊本市中央区水前寺公園1-25  
電話 (096) 383-4874  
FAX (096) 383-3050  
kakuhouji@eagle.ocn.ne.jp  
<http://www.facebook.com/kakuhouji>

第4回目

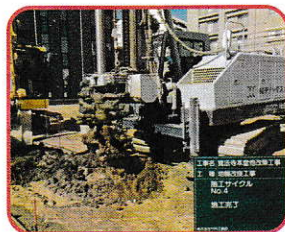
覚法寺本堂改築工事状況

基礎工事から

二階の工事へ



7月の起工式の後、早速遣り方検査に入りました。遣り方は基礎工事を行う前に建物の位置、柱や壁を正確に設定しておく作業です。8月には柱状改良工事に入り、本杭が施工されました。



9月には基礎工事に入り、根伐り掘削工事を経て、基礎配筋がされて、型枠が施されました。10月には型枠にコンクリートが打設され、立派な基礎が出来上がりました。



土間下に防湿シート・断熱材が施され、コンクリートが打設されました。11月には1階部分の柱や壁の配筋と型枠が施工され、2階へ作業が入りました。



2階の梁・床へ型枠と配筋が施工され、コンクリートが打設されました。さらに2階屋上の建設のため、支保工足場が組みました。



基礎工事が始まってから2階までの工事は、日に日に変化が分かるほど進んでおります。今年の春には棟上げとなる見込みです。一部写真提供：竹内工務店

## 住職雑記

アヒンサー

積尊の言葉、「すべての者は暴力におびえる。すべてにとつて生命は愛しい。己が身にひきくらべて、殺してはならぬ。殺さしめてはならぬ。」法句経」という言葉が残されております。

▼2025年は終戦80年の年でした。昨年はいくつもの終戦80年に関わる集いに参加いたしました。ある講演では熊本県被団協の方々から、長崎のお話を聞かせていただきました。熊本にも長崎出身の被爆者の方々が熊本へ移り住み沢山おられます。終戦から80年が経ち、現在被爆者2世3世の方々が多くなつてきておりますが、当時の被害の当事者である方々もまだご在世で、若干名ではあります。活動がされております。

▼当事者の方々が訴えてきた中で印象的だったことは、残された時間が少なくなる中で、次の世代へと語り伝えて、それを引き継いでくれる方々が重要なのだとおっしゃられておりました。広島・長崎以降世界で一度も核兵器が実際に使用されなかった事は、世界へ核兵器の恐ろしさを伝えてきたことが抑止になっていると。

▼仏教の説く「アヒンサー」は非暴力不殺生の事です。「己が身にひきくらべて」考え、皆がともに生きていくための大事な行動様式です。



## 秋季彼岸会法要



覚法寺では、九月二十三日と十月十日の二日にわけて秋季彼岸会法要を行いました。

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉がありますが、九月はもろんのこと十月になっても三十度を超える暑さが続き、猛暑のなかでの法要となりましたが、多くの方にお参りをしていたできました。

今回の御講師は宇ノ木衣(うのき)こも先生でした。宇ノ木先生は女性の方でとても声の通りがよく、難しい言葉をわかりやすく説明してくださる方で、聴きやすいご法話をして下さいました。約一時間のご法話ではありましたが、みなさま真剣にこ聴聞されていて大変うれしく思います。

また、今年の春になると、今度は春季彼岸会法要がごございます。また皆様と御一緒にお念仏を称えることができることを楽しみにしております。



## 令和七年 報恩講法要



十二月十日(水)には覚法寺にて報恩講法要が執り行われました。

報恩講法要とは、阿彌陀様のお教えを示して下った親鸞聖人に感謝し、阿彌陀様のお救いを改めて深く味わわせていただく法要です。十三時より法要をお勤めさせて頂き、十三時四十分よりご法話を頂きました。

今回の御講師は、阿蘇の西原村から来られた工藤恭修(くどうきょうしゅう)先生でした。先生のご法話は、ユーモアをまじえながらお話される中で、親鸞聖人や阿彌陀様のありがたさをわかり易くお話ししてくださいました。今年最後の法要とのこともあり、今回も多くの方にお参りしていただき、また我々一同大事な法要を皆様と御一緒できたことを大変うれしく思う次第でございます。



## 覚法寺 仏教壮年会忘年会



十二月八日(月)には、毎年恒例である覚法寺仏教壮年会の忘年会を神水茶寮というお店で開催しました。参加者は合計で十九名となり多くの方にご参加いただきました。

忘年会では景品付きのゲームをして楽しんだり、皆さまと一緒にご飯を楽しく食べて過ごすごことができました。

ご門徒様と僧侶とで食卓を囲み食事とさせていただく事は減多になく、このような機会に恵まれて皆様と御一緒できたことは大変有意義な時間でありました。また、食事会を通してご門徒様同士で仲良くなる事もあり、我々にとっても喜ばしい事でした。

仏教壮年会は主に毎月一回のお勉強会を開いたり、法要などの行事ごとには一緒にお手伝いをしたりなどしております。現在、会員様を募集しておりますのでご希望の方はお気軽にご連絡ください。





## 熊本教区仏教壮年会連盟

理事長 陣内巧

第二十五回仏教壮年会鹿児島大会、十月十九日(日)九州地区門信徒の集いに覚法寺から大谷住職をはじめ四名の参加でした。熊本教区指定のバスで一泊二日の行程、十八日(土)高速道路にて鹿児島へ、途中で昼食し鹿児島別院に参拝。その後鹿児島市花尾町の花尾念仏洞に行きました。二百メートル山頂に念仏洞窟があり参道や駐車場も整備され参拝しやすい念仏洞となっています。夕方より市内のホテルへ行き、夕食会は行程バス参加者四十三名での楽しい懇親会でした。

翌日の十九日(日)は鹿児島大会へ、「いつくしみ慈しむ」をテーマに島津家の隠れ念仏彈圧について当時念仏者のご苦労の話でした。

次の開催は佐賀教区担当で三年後です。次回皆さんと一緒に参加しましょう。

## 覚法寺仏教婦人会

## 蓮華の会だより



私達の主な活動

・・・(秋より初冬へ)・・・

本堂の改築工事が進んでおります。今年の秋頃完成予定ですが、限られた環境の中でも、皆さまと楽しく活動を行ってまいりたいと思います。  
(随時会員募集中です。お気軽にお声掛けください。)



## ○第22回熊本組仏教婦人の集い(10月23日)

29名参加(覚法寺からは、6名参加)

【ご講師】盛 忍性 師(川尻の浄行寺ご住職)  
熊本地震以降、8年ぶりに『熊本組仏婦の集い』が専立寺様にて行われました。

身近な体験を交えながら阿弥陀様の教えを分かりやすくお話しされ、あっという間の2時間でした。



## ○経本入れ作成(11月16日)

仮事務所にてお勤めのあと、前回の続きを行いました。

(経本入れを始めて半年。作業もスムーズに進んでいます。)



## ○御正忌報恩講(12月10日)

御正忌報恩講が、定例法座に合わせて仮本堂にて厳修されました。雅楽の龍笛と笙も加わり、音楽法要を皆さまと共に一丸となってお勤めしました。

【ご講師】工藤 恭修 師(西原村 慈雲寺)

※本堂改築工事のため、お斎は中止となりましたが、お土産(お菓子)を準備させていただきました。

## ○経本入れ作成(12月16日)

仮事務所にてお勤めのあと、慣れた手つきで前回の続きを行いました。

## ○お煤払い(12月19日)

10時～12時まで、新納骨堂・無量寿堂・仮本堂のお煤払いを行いました。  
(ご参加いただきありがとうございました。)



覚法寺本堂改築懇志進納者 (敬称略)  
「懇ろなる御志を賜りまして誠にありがとうございます」

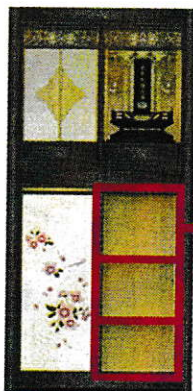
※令和七年十一月三十日現在  
進納者総数 五七二名様  
合計金額 七七、七二一、三二七円

特別懇志の本山院号のお扱い  
(先着六十名様分)は、定数に達して  
終了いたしました。

※本堂改築懇志進納は、  
引き続き受け付けております。  
ご協力の程、どうぞよろしくお願い致します

### 納骨堂で納骨壇読経いたします 予約制

納骨堂で、皆様それぞれの納骨壇でお勤めいたします。故人を偲んで月々の仏縁・法縁としていかがでしょうか。事前にご連絡をよろしく願っています。



ロッカー型を希望…  
でも、お急ぎの人のために。  
「シェアリング納骨壇」

3・4階の決まった標準型納骨壇を  
シェアして使えます(場所指定不可)

◎1段ずつ使用する場合  
上段55万円、中段50万円、  
下段45万円 ※年間維持費5000円

◎骨壺単位での納骨  
骨壺1個につき30万円(永代維持扱い)

### 新納骨堂申込み状況

◆標準型	517基
◆追加	367基申込み
◆小型	残150基
◆追加	195基完売
◆追加	65基
◆追加	36基申込み
◆追加	残29基
◆大型	30基
◆追加	15基申込み
◆追加	残15基

おかげさまで、総数807基のうち613基の申込みがあり、残り194基となりました。小型を希望される方が多く、当初の予定は完売しましたので、5階にも新たに65基入れることになりました。新聞、熊日スパイスの広告をご覧になった方や、口コミで覚法寺のご門徒以外の方のお問合せも増えております。納骨堂をお考えの方は、早めにご相談ください。

毎月16日7時お寺に参ろう。門信徒総参拝  
(宗祖親鸞聖人の御命日)

趣味の写真集や自分史を  
作ってみませんか？  
1冊よりお作り致します。



株式会社 太陽社

●企画印刷 ●一般印刷物 ●カラーコピー ●データ入力  
〒862-0972 熊本市中央区新大江2-5-18  
TEL 096-366-1251  
FAX 096-364-7672

<http://www.taiyo-sha.net>

寺院仏具修復・納骨堂設計・施工  
(宗教用具専門店) 仏壇・仏具・修復・修理



お仏壇の 合掌

〒860-0073 熊本市西区島崎5丁目4-37  
(三軒屋バス亭前)

TEL FAX 096 (359) 7720